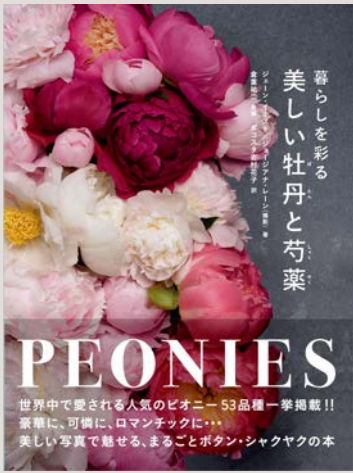


美しい写真と丁寧な解説が魅力、まるごと一冊ピオニー BOOK



189×246 mm / 並製本 / 240 ページ
 定価：本体 2,800 円 (税別)
 ISBN 978-4-7661-3433-9 C2077

暮らしを彩る 美しい牡丹と芍薬

繊細な色調、華やかな美しさと香りを誇り、世界中で愛されるピオニー。
 日本では牡丹・芍薬として親しまれるピオニーの花を、
 気軽に栽培したり、切り花で楽しんだりするためのポイントを丁寧に解説。
 クラシックからモダンまで人気の品種 53 種、
 世界的に活躍するフォトグラファーのロマンチックで大胆な写真で一挙掲載！



育て方と管理の方法

GROWING AND CARE

ピオニーの栽培については、まことに多岐にわたります。ここでは、主に育て方のポイント、
 ピオニーの歴史や種類、実情はあつちいりて、その魅力を紹介します。
 1. 育て方のポイント
 2. 管理の方法
 3. 品種の紹介

ピオニーの歴史
 ピオニーは、ペルシア(現在のイラン)を原産地とする。その歴史は古く、
 紀元前5世紀から6世紀にかけて、ペルシアからギリシャへと伝わり、
 その後、ローマ帝国を通じてヨーロッパへと広がりました。
 ピオニーは、ペルシア語で「ペイオン」(Paeon)と呼ばれ、
 ギリシャ神話では、ゼウスに捧げられた花とされています。
 ピオニーの品種は、ペルシアからギリシャへと伝わり、
 その後、ローマ帝国を通じてヨーロッパへと広がりました。
 ピオニーは、ペルシア語で「ペイオン」(Paeon)と呼ばれ、
 ギリシャ神話では、ゼウスに捧げられた花とされています。

一般的な牡丹、芍薬の
 栽培や管理の方法を
 丁寧に解説！



世界で人気の 53 品種の
 開花期、管理のポイント
 類似品種など一挙掲載！



書店印	

新刊

書名	<h2>暮らしを彩る 美しい牡丹と芍薬</h2> <p>ISBN 978-4-7661-3433-9 C 2077 定価：本体 2,800 円 (税別)</p>	注文数
	冊	